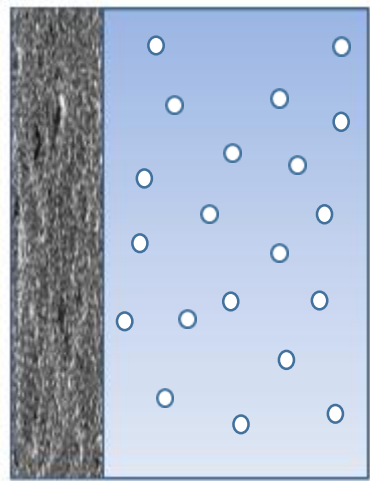
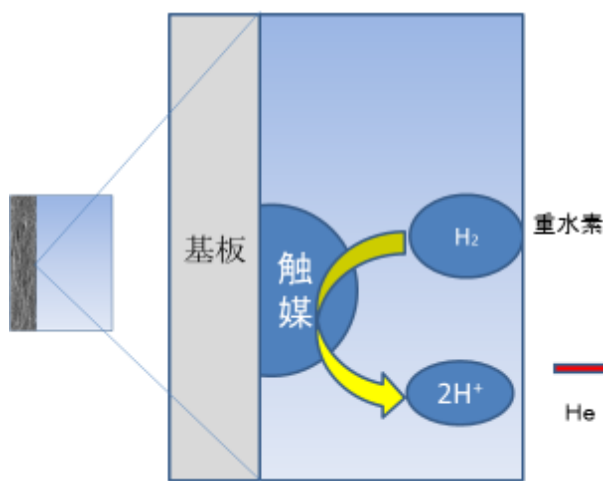


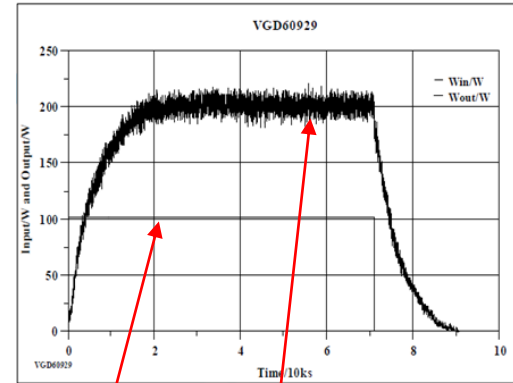
① ナノ粒子金属を敷設



② 重水素ガスの導入



③ チャンバを加温



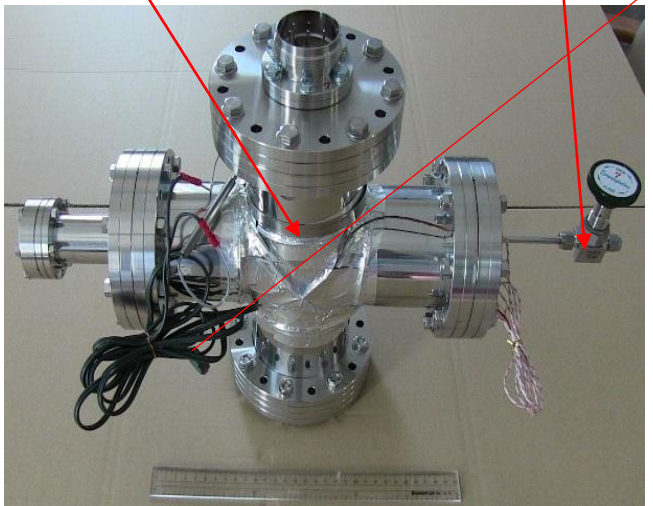
③ 入力に対し出力2倍以上

主な用途

- ・住居用暖房
- ・事業所、作業現場、ビニールハウスでの電源・採暖
- ・遠隔地、離島でのローカル発電
- ・ベースロード電源として大型発電
- ・その他各種エネルギー用途

重水素が融合してヘリウムに変換される際に発生する熱を利用する核融合炉ほど効率的なエネルギー源は存在しません。コップ一杯の海水から1バレル(約160リットル)の石油と同じエネルギーを生み出すことができます。さらに、二酸化炭素フリーですウラン由来の放射性物質も放出しません。しかし、その反応には超高温、高圧状態が必要とされ、今世紀での実用化は困難とされてきました。

それを **ナノ金属微粒子の触媒作用**を利用して、我々は**実験室レベル**で実現しました。



水素金属間反応による熱発生器

チャンバを加温するだけで、量子ナノサイズ効果により重水素がヘリウムに変換し、その際熱(エネルギー)を放出します。左の装置では加温入力100Wに対し、200Wの熱を発生します(より高率の出力装置を開発中です)



株式会社 北海光電子

〒001-0021札幌市北区北21条西12丁目
 コラボ北海道2階
 TEL 011-737-9162
 FAX 011-788-6283
 E-mail info@hpeem.com
 URL http://hpeem1.jimdo.com